

## Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI  
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

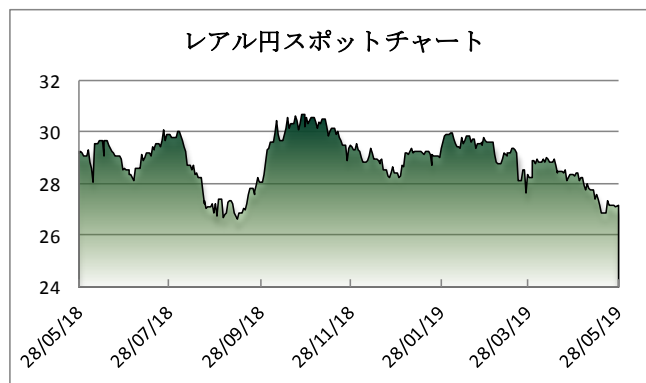
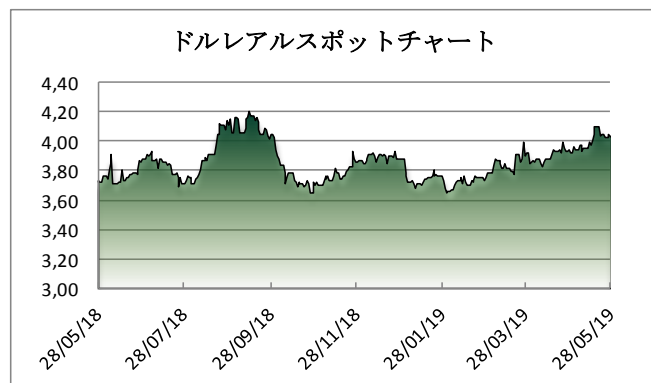
## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、Bolsonaro大統領主導で開催された朝食会を好感して引けにかけてレアル買いが進行。一時4.01台前半までレアル高に振れた他、ボベスパ指数も前日比1.6%高を記録するなど、政府支援集会の影響を最小限に留めることに成功している。Guedes経済相は朝食会后、ブラジリアで記者団に対し、「週末の集会は、国民が変化を求めていることを示している」と発言。また、①本日の会合ではブラジルの将来について有意義な議論ができた、②議会、政府、司法の間で対立は存在せず、我々は皆、国を改善することに注力している、③年金改革法案が承認されるとの見通しに変化はない、との見解を示した。また、年金改革についてはLorenzoni官房長官も、「(政府、議会、司法の)3者協定を6月10日の週に批准することを予定している」、と明かした他、「年金改革もその中の1つに含まれている」と発言。今後も継続的な議論を通じて、年金法案の承認を目指すことを改めてアピールしている。マーケットが予想する年金法案の承認時期は第3四半期となっているが、Maia下院議長が特別委員会の報告者であるSamuel Moreira氏に対し、「法案を6月15日までに提出するように依頼した」、と報じられている(引き続き、下院票決を6月末までに実施することを目指している模様)。一部では特別委員会のメンバーの70%が年金法案に合意しているとも報じられていることから、議論の進展が確認できれば、短期的にブラジルマーケットもポジティブな反応を示す可能性がある。なお、足許の為替相場水準について、Campos中銀総裁は、「インフレに与える影響は中立的である」との見解を示している他、近日中に為替市場の効率化を含めた施策を公表するとしている。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	5月27日	5月28日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,0422	4,0253	-0,42%	2,39%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	27,10	27,17	0,26%	-4,23%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,5230	4,4924	-0,68%	2,45%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	109,51	109,38	-0,12%	-1,97%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,56	122,06	-0,41%	-1,93%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	94.864	96.393	1,61%	0,16%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	180,30	180,75	0,25%	2,86%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,80	8,64	-1,82%	-3,57%	9,34	8,64
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,36	6,31	-0,79%	-2,70%	6,69	6,30
3 Months US Dollar Libor		%	2,52488	2,52375	-0,04%	-2,28%	2,8039	2,5180
CRB Index (国際商品指数)		Index	178,63	180,26	0,91%	-2,38%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。